



2020年9月4日

各位

会社名 株式会社 ケア 21
 代表者名 代表取締役社長 依田 雅
 (JASDAQ・コード: 2373)
 問合せ先 常務取締役 和久 定信
 業務統括本部長
 (TEL.06-6456-5697)

2020年10月期の業績予想修正に関するお知らせ

当社は、2020年9月4日開催の取締役会において、2019年12月6日に公表いたしました2020年10月期の業績予想の修正を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年10月期 連結業績予想の修正

(2019年11月1日～2020年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 34,000	百万円 900	百万円 700	百万円 400	円 銭 88.67
今回修正予想 (B)	34,000	1,300	1,100	670	148.52
増減額 (B-A)	0	400	400	270	
増減率 (%)	—	44.4	57.1	67.5	
(ご参考) 前期実績 (2019年10月期)	30,964	1,126	891	300	66.28

2. 2020年10月期 個別業績予想の修正

(2019年11月1日～2020年10月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 31,800	百万円 500	百万円 300	円 銭 65.73
今回修正予想 (B)	31,800	1,000	550	121.92
増減額 (B-A)	0	500	250	
増減率 (%)	—	100.0	83.3	
(ご参考) 前期実績 (2019年10月期)	28,896	784	225	49.76

3. 修正の理由

本日公表いたしました2020年10月期第3四半期累計期間の業績におきましても、第2四半期累計期間に引き続き、施設系事業所の稼働率が全体として当初予想より高く推移したことに加え、在宅系事業所に関しましても新規利用者獲得のための施策効果が予想を上回り、利用者増とサービス提供との好循環が生まれ利益効率を押し上げたことにより、当初予想を上回る決算となっております。

第4四半期におきましても、既存事業所における売上高および利益水準は比較的良好に推移するものと予想しておりますが、当初より第4四半期には当社運営有料老人ホームにおける上位ブランドであるグランシリーズの、プレザングラン中野鷺宮（9月1日開設、東京都中野区）およびプレザングラン門戸厄神（12月1日開設予定、兵庫県西宮市）の開設準備費用の計上を見込んでおりました。また、新型コロナウイルス感染症の流行下という困難な状況にも関わらず当期業績が好調に着地する見込みであることから、従業員の精勤に報いるための施策を検討しており、当該費用についても第4四半期での計上を見込んでおります。

その結果、上記のとおり、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が当初予想を上回る見込みとなっております。

※上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により異なるものとなる可能性があります。

以 上